

昭和五十一年度

ほ場整備事業

実施地区決まる

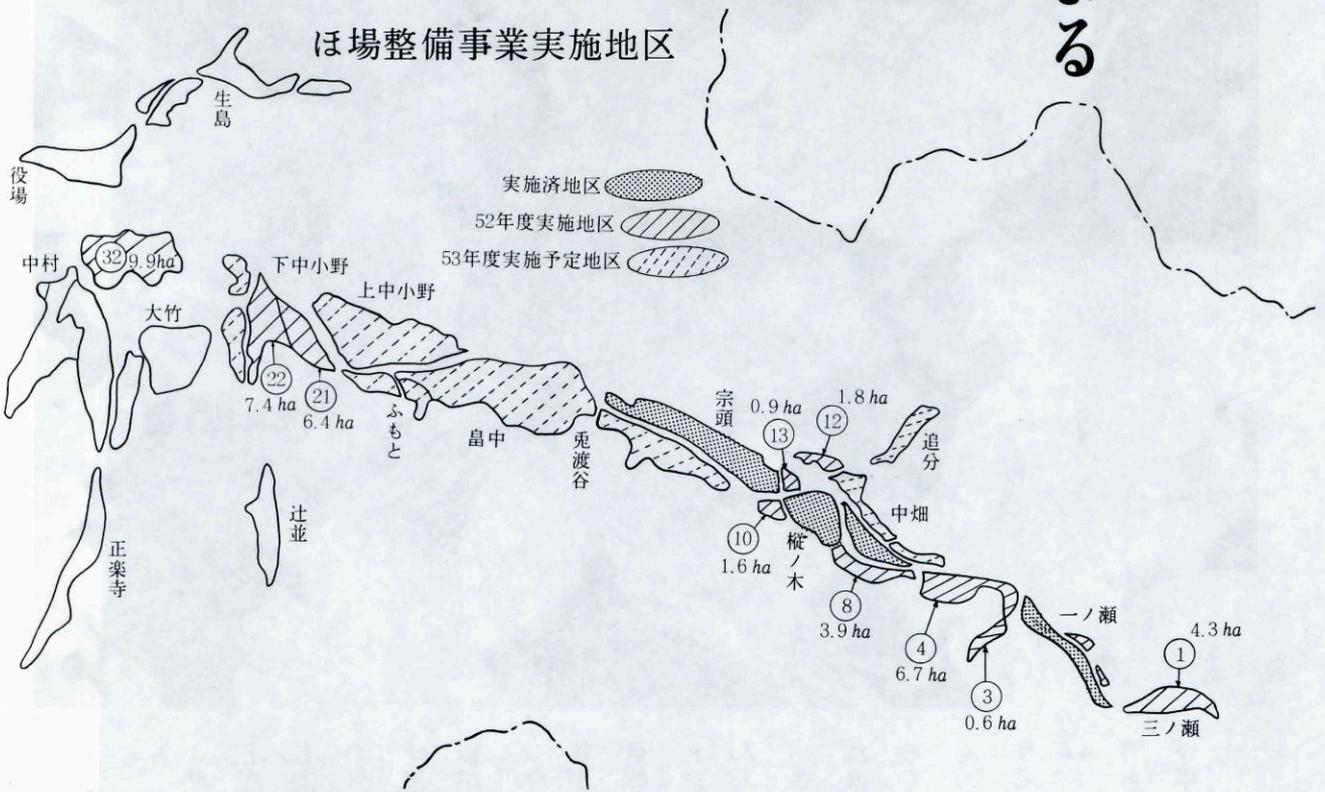
三年目を迎えた県営ほ場整備事業(三隅地区)の五十二年年度予算が決まりました。総額で二億円で内麦作振興対策で実施するもの八千五百万円、一般事業一億一千五百万円で、その実施地区が別図のとおり土地改良区、理事会で決定いたしましたので、お知らせいたします。夏期施行で三ノ瀬地区①と一ノ瀬の未施行地区及び、町道下中小野、辻並線添いの清地、久保田地区②、冬期施行でライスセンター予定地の荒人、一の宮地区③、及び予算の追加配分がありしだい、上縦ノ木から杉山側地区、④も実施いたします。又本年度から麦生産土地条件整備事業で宗方地区⑩と宗頭文化センター附近の小団地⑩、⑪、⑫、及び縦ノ木川の東側団地⑧を実施することに決定いたしました。又夏期施行と並行して門前橋から、辻並団地までの町道の拡中も行います。

麦作を行うことが条件となつていますが、この事業区域、他の区域に區別せず、三ノ瀬を目標に期間借地等により麦作を行つて行く計画です。麦の生産は、ライスセンターが完成する五十三年秋の時付から行う予定です。

予算の伸びが、国の財政事情の悪化から当初計画どおり行かず、工事も予定どおり進捗していませんが、予算獲得については、全力を上げておりますので、御了解の上今後とも御協力を願います

経済課
構造改善室

ほ場整備事業実施地区



財産

- ・土地 165,754㎡(湯免 △5,457㎡)
- ・建物 22,741㎡(扇月荘 △1,085㎡)
- ・山林 14,395,900㎡

基金

- ・土地開発基金 14,186,673円
(土地 21,460,060円)
- ・財政調整基金 109,881,048円

町債の状況(昭和51年度末現在)

区分	現債額
普通債	141,027千円
町民税減収補てん債	10,300
過疎債	136,348
災害復旧債	9,188
造林事業債	68,500
簡易水道事業債	77,592
財政対策債	26,200
計	469,155

特別会計

(単位 千円)

収入済額 (執行率)	会計名 (予算額)	支出済額 (執行率)
149,960 (83.0%)	国民健康保険 180,590	142,253 (78.8%)
20,826 (102.9%)	簡易水道事業 20,243	18,426 (91.0%)
3,503 (107.4%)	交通災害共済事業	2,395 (73.4%)
	3,262	

特別会計の状況

昭和五十一年度
三隅町の財政